

表 ヤマブドウの生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			成熟期	糖度 (%)	酸度 (%)	果汁色 530nm
				始期	満開期	終期				
雌株	2006年	4/29	5/5	6/2	6/5	6/8				
	前年差	+8	+5	+1	+1	+1				
	2005年	4/21	4/30	6/1	6/4	6/7	9/30	18.8	1.75	0.22
	2004年	4/14	4/19	5/20	5/25	5/29	10/4	18.1	1.72	0.21
雄株	2006年	4/29	5/5	6/2	6/5	6/11				
	前年差	+8	+5	+3	+3	+1				
	2005年	4/21	4/30	5/30	6/2	6/10				
	2004年	4/14	4/19	5/19	5/24	6/1				
調査場所	高山市国府町山本 標高約600m									
調査樹	12年生 3樹									
前年差	前年との差									

注) 調査基準

- 発芽期 : 全体の20~30%の芽で第1葉が見え始めたとき
- 展葉期 : 全体の20~30%の芽で第1葉が展葉したとき
- 開花始期 : 20~30%開花した花穂が80%以上になった日
- 満開期 : 80%開花した花穂が80%以上になった日
- 開花終期 : 70~80%の花冠、雄ずいの脱落した花穂が80%以上になった日
- 成熟期 : 十分成熟した日
- 糖度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 酸度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 硬度 : 果粒40gを40%エタノールで3日間抽出濾過し5倍希釈したものの吸光度(530nm)